

## XⅢ 北海道オールドタイマーアイスホッケー大会

### 開 催 要 項

- 1 大会名 第10回北海道オールドタイマーアイスホッケー大会
- 2 趣 旨 生涯スポーツとしてアイスホッケー競技を楽しみ、勝敗にこだわらず、競技者同士の交流と親睦を深めることを目的とする。
- 3 主 催 (一財)北海道アイスホッケー連盟
- 4 主 管 帯広アイスホッケー連盟
- 5 後 援 北海道 公益財団法人北海道スポーツ協会  
帯広市 帯広市教育委員会 帯広市スポーツ協会  
(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
- 6 開催期日 令和7年11月8日(土)～9日(日)
- 7 開催場所 帯広市/帯広の森アイスアリーナ  
帯広市南町南7線56番地7帯広の森運動公園内 TEL 0155-48-6256
- 8 懇親会会場 今年度は中止する。
- 9 参加資格
  - (1) 令和7年度(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員・選手及び(一財)北海道アイスホッケー連盟に加入されているチームの役員・選手とする。
  - (2) 地区を代表する単独チームとする。ただし、070で参加選手が満たない場合は選抜チームとしての参加を認める。
  - (3) 各地区予選もしくは地区推薦参加制限とし、次のとおりとする。
    - ① 0-50、0-60は札幌、苫小牧、帯広、釧路、旭川から最低1チーム、残り3チームは申込順(申込用紙と参加料の両方が届いたチーム順)とする。
    - ② 0-70は札幌、苫小牧、帯広、釧路、旭川、室蘭各1チーム
  - (4) 選手の登録人数は22名以内、ベンチ入り役員登録6名以内とする。
  - (5) チームのベンチ入り選手はGKを含む11名以上22名以内、役員は6名以内とする。
  - (6) 0-50の選手は男性1976年(昭和51年)3月31日以前生まれ、女性は1986年(昭和61年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (8) 0-60の選手は男性1966年(昭和41年)3月31日以前生まれ、女性は1976年(昭和51年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (9) 0-70の選手は男性1956年(昭和31年)3月31日以前生まれ、女性は1966年(昭和41年)3月31日以前生まれのものとする。
  - (10) 0-70の特例措置として、男性1956年(昭和31年)4月1日から1959年(昭和34年)3月31日までに生まれた者、女性は1966年(昭和41年)4月1日から1969年(昭和44年)3月31日までに生まれた者についても参加を認める。
  - (11) 選手のエントリーは、0-50、0-60、0-70のいずれかとし、複数のエントリーは認めない。
  - (12) 外国籍を有する者は1チーム2名以内とする。

## 10 競技規則

- (1) 原則として、国際アイスホッケー連盟の競技規則を適用する。但し、大会の趣旨に則り、次に掲げる事項を生涯スポーツ委員会の独自規定として追加する。
- (2) ボディチェックは禁止とし、違反した場合はマイナーペナルティーを課す。
- (3) シュートおよびパス等でスティックを膝上に上げた場合、上げた時点でマイナーペナルティーを課す。
- (4) 1 ゲームで 3 回のペナルティを受けた選手はゲームアウトとする。
- (5) ハイブリットアイシングは適応しない。
- (6) アイシングの際の交代を認める。
- (7) 薄型軽量の旧式タイプのヘルメットの着用は禁止する。
- (8) 眼鏡使用者は、フルフェイスマスクの着用を義務付ける。  
※その他の選手もフルフェイス着用を推薦する。
- (9) エルボーの露出、ショルダー及びレガースの未着用など危険な防具着用方法は禁止する。
- (10) 日本リーグ経験者及び各国代表経験者等については、同時に氷上でプレーできる選手は2名（GK 除く）までとする。同時に3名が出場する可能性もあるが、チームで制御いただくことで、この場合のペナルティは課さない。
- (11) 新ルールを適用する（ただし、コーチチャレンジ及びゴール裏の GK 制限区域に関する規則を除く。） I I H F 競技規則に基づく。
- (12) ストッキングの色は同系色とすることを義務付ける。
- (13) ユニフォームは完全にパンツの外側に着用し、タイダウンストラップで常にパンツに適切に固定すること。
- (14) タイムアウトはない。

## 11 競技方法および順位決定方法

- (1) 基本は4チームによるトーナメント戦方式で順位決定戦も行う。（最低2試合保障）
- (2) 第3ピリオドを終了して同点の場合、1名ずつのサドンデス方式による PSS を行う。（整氷は行わない。）
- (3) 参加チームが予定数に満たない場合は、開催期間・試合方法・時間等を変更することがある。

## 12 参加申込方法と締切り期日

- (1) 以下の2点を、(正) (一財)北海道アイスホッケー連盟・(副) 帯広アイスホッケー連盟へ電子メールにて送信すること。
  - ①道ア連ホームページよりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。
  - ②チームのユニフォーム写真 J-PEG データ。
- (2) エクセルデータに入力後、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送すること。
- (3) 申込先

【正】(一財)北海道アイスホッケー連盟

〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp

【副】帯広アイスホッケー連盟

〒082-0072 芽室町北伏古東 7 線 51 帯広の森アイスアリーナ内

TEL 0155-48-9187 FAX 0155-48-9188 office@oihf.hokkaido.jp

(5) 締切期日 令和 7 年 9 月 29 日 (月) 必着

13 組合せ抽選

- (1) 参加申込締切日後に(一財)北海道アイスホッケー連盟において厳正に抽選を行う。
- (2) 同一地区連盟加盟 2 チーム以上参加の場合は、一回戦で対戦しないように取り扱う。

14 参加料

- (1) 1 チーム 80,000 円を申し込みと同時に大会事務局に納入する。  
(振込先) 北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567  
一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立功一

- (2) 参加料は返却されることはない。
- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

15 開・閉会式ならびに監督主将会議

- (1) 開会式ならびに監督会議は、書面通知で行う。
- (2) 閉会式は決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。

16 表 彰 優 勝…賞状 準優勝…賞状

17 その他

- (1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。
- (2) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (3) 大会参加チームは、必ずスポーツ障害保険等に加入し、そのコピーを大会本部に提出すること。
- (4) 公式練習は行わない。
- (5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
  - ① 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。  
なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果(記録)発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。
  - ② 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
  - ③ 大会の映像・写真・記事・競技結果(記録)等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
  - ④ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
  - ⑤ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
  - ⑥ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。